

## 2月18日：VN 指数は上昇圏で推移 (VN-Index +0.43%)

- 本日のVN 指数は前日比で上昇して開始し、寄付後は着実に値を上げていった。
- その後、売買代金・出来高ともに急激に上昇したが、長くは続かず徐々に落ち着いていった。
- 後場もそのまま落ち着いた相場となった。1275 ポイント付近を推移し、大きな動き無くそのまま本日の取引を終えた。
- ほぼすべてのセクターが上昇した。保険セクターが最も堅調であり、それに素材セクターが追随した。
- 293 銘柄が上昇、162 銘柄が下落、85 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は19.7%増の17.6兆ドンとなった。

### VN30 指数は少ない上げ幅 (VN-30 +0.25%)

- 大型株で構成されるVN30 指数は、22 銘柄が上昇、6 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずとなった。
- BVH (+6.90%)は取引終盤の急激な買いの動きによりストップ高となった。
- 一方、LPB (-1.74%)が唯一1%を超えて下落した。

### セクター・個別株の動き

- PLX (+1.31%)は取締役会において100%子会社であるラオスの事業の売却を決定した。同社の出資額は189万ドルであり、公開オークションによって売却策を選定する。
- DGC (+0.84%)の子会社が12兆ドンを出資するDuc Giang Nghi Son Chemical Complexの着工式がタインホア省で行われた。建設は3段階に分けられ、第一段階の機能は2026年第1四半期に運用開始される。
- 外国人投資家は1,830億ドンの売り越しとなった。売り越しはMWG (+0.74%)に集中し、VCI (+0.98%)、HPG (+1.53%)に買い越しが集中した。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。